

車両・重機等への移動タンク貯蔵所、ドラム缶等からの給油

様式第1号

別紙①

震災時等の危険物仮貯蔵又は仮取扱い実施計画書

○○年△月□□日	
下北地域広域行政事務組合 消防長 様	
届出者 住所 青森県むつ市○○町△番□号 氏名 ○○ ○○	
危険物	貯蔵取扱い場所 青森県むつ市○○町△番□号 ○○資材置場北側空地
	所有者等の住所・氏名 住所 青森県むつ市○○町△番□号 氏名 ○○ ○○ 電話○○○—○○○—○○○
	仮貯蔵仮取扱いに使用する場所の面積・構造等 屋外 ・屋内 建築面積 m ² 敷地面積 約 2,000 m ² (50 m × 40 m) 敷地又は建築物の概要 ○○資材置場北側空地
	類別・品名・数量 第4類 第二石油類(軽油) 20,000L 指定数量の 20倍
仮貯蔵仮取扱いの目的	震災等により被災地において災害復興のために車両、重機への燃料補給及びドラム缶への注油を行うため必要な事項を予め計画するもの。
仮貯蔵仮取扱いの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・移動タンク貯蔵所から直接、車両や重機へ給油及びドラム缶へ注油する。 ・保有空地进行を6m確保する。・貯蔵場所と詰替え場所に6mの離隔をとる。 ・高温になることを避けるため通気性を確保した日除けを貯蔵場所に設置する。また、貯蔵場所において、危険物が長時間炎天下にさらされないようにする。 ・標識・掲示板を設置し関係者に次の事項について注意喚起を行う。 「危険物仮貯蔵・仮取扱所」、「品名・数量・倍数」、「火気厳禁」
安全対策及び消火設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラム缶本体及び給油、注油に使用するドラムポンプにアースを確保する。 ・バリケードを立て空地进行を確保する。 ・危険物の取扱いは、原則として危険物取扱者免状保有者が行う。 ・吸着マット等の応急資機材を準備する。・第5種消火設備 10型粉末消火器3本を設置する。
※受付欄	※整理番号

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 届出者が法人にあってはその名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入すること。
 - 3 その他必要な図面等を添付すること。
 - 4 危険物の貯蔵取扱いに際しては、危険物取扱者免状を保有した現場管理責任者を定めること。
 - 5 ※印欄は、記入しないこと。

